

第 17 回福島県 U15 バasketボール選手権大会
兼 2026 年度第 7 回全国 U15 バasketボール選手権大会 福島県予選大会
実施要項

1. 大会名称	第 17 回福島県 U15 バasketボール選手権大会 兼 2026 年度第 7 回全国 U15 バasketボール選手権大会 福島県予選大会
2. 主催	(一社)福島県Basketボール協会
3. 主管	(一社)福島県Basketボール協会 U15 部会 県北Basketボール協会 県北地区 U15 部会 県南Basketボール協会 県南地区 U15 部会 県中地区 U15 部会 会津Basketボール協会 会津地区 U15 部会
4. 後援	古殿町教育委員会 田村市教育委員会 本宮市教育委員会 矢吹町教育委員会 喜多方市教育委員会
5. 協賛	SPORTS DEPO 郡山南店 株式会社 ExtraPass
6. 期日	2026 年 10 月 18 日(日) 11 月 14 日(土)・15 日(日) ※3日間
7. 会場	2026 年 10 月 18 日(日) 本宮市白沢体育館 矢吹町立矢吹中学校 喜多方市立第三中学校 11 月 14 日(土) 古殿町民体育館やぶさめアリーナ 田村市常葉体育館 15 日(日) 古殿町民体育館やぶさめアリーナ
8. 大会方式	トーナメント戦によるノックアウト方式
9. 競技規則	(1)最新のBasketボール競技規則(Official Basketball Rules)による。 但し、1 クォーター8 分とする。 (2)マンツーマンディフェンスの基準規則による。 (3)ユニフォームは、最新の公益財団法人日本Basketボール協会ユニフォーム規則による。但し、スポンサー名を入れる場合は、名称や図柄等について未成年が着用するにふさわしいものとし、その可否は事前に JBA 大会実施委員会へ提出し、許可を得ること。なお、B ユース所属のチームについては B.LEAGUE のユニフォーム要項に準ずる。各チームは濃色・淡色の各ユニフォームを用意し、濃淡同番号とする。その他、身につけるものは競技規則に準ずる。また、原則として、組合せ番号が若いチームを淡色(白色)とするが、2 回戦以降については、対戦する両チームの話し合いの上、変更しても良い。その際、両チーム淡色は不可とし、濃色の際は同系色以外の着用を認めるものとし、試合日前日までに大会運営本部に申し出て許可を得ることとする。 (4)外国籍選手(JBA 基本規程に基づく)の出場は、コート上 5 名のうち 1 名以内とする。
10. 参加資格	(1) 参加チーム、 ①2026 年 5 月 31 日において、(一社)福島県Basketボール協会を経て、公益財団法人日本Basketボール協会 U15 カテゴリーに登録されたチームおよび競技者であること。 ※登録チーム内で、複数チームで大会にエントリーして出場することは不可とする。 ②中学校(部活動)チームにおいて、以下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。但し、勝ち上がっても全国大会へ推薦することはできない。 ア) 部員不足に伴う合同チーム(公益財団法人日本Basketボール協会および主管の都道府県協会より予選会から参加が認められた場合) 原則として、公益財団法人日本中学校体育連盟が定める「全国中学校体育大会複数校合同チーム参加規程」に準ずること。 イ) 統廃合対象校による合同チーム(統廃合完了前の 2 年間に限る)

③「2026 年度福島県 U15 後期リーグ戦」にエントリーしたチームであること。

(2) 参加選手

①選手の年齢は、2011 年 4 月 2 日から 2016 年 4 月 1 日までに生まれた者とする。

②選手は 2026 年 5 月 31 日登録したチームで出場するものとし、年度中に移籍(登録チームの変更)した場合、本大会に出場することはできない。

但し、年度当初に「中学校(部活動)」で登録された中学校 3 年生の選手に限り、年度内 1 回を上限に、2026 年 8 月 31 日(月)までに移籍手続きが完了している場合には出場を認める。

<中学校 3 年生の移籍における全国 U15 選手権大会への出場許諾基準>

○	中学校(部活動)	→	U15 クラブチーム
○	中学校(部活動)	→	B ユース U15 クラブ
○	中学校(部活動)	→	中学校(部活動)
×	U15 クラブチーム	→	U15 クラブチーム
×	U15 クラブチーム	→	B ユース U15 クラブ
×	U15 クラブチーム	→	中学校(部活動)
×	B ユース U15 クラブ	→	U15 クラブチーム
×	B ユース U15 クラブ	→	B ユース U15 クラブ
×	B ユース U15 クラブ	→	中学校(部活動)

※本出場許諾基準は全国 U15 選手権大会(予選会を含む)に限り、適用する。

※本出場許諾基準は 2027 年度大会までの適用とし、2028 年度以降は適用しない。

2028 年度以降、年度中に移籍した選手は、全国 U15 選手権大会(予選会を含む)に出場することはできない。

③同一年度での出場は、都道府県予選会・本戦ともに 1 回ずつとし、複数の都道府県予選会に出場することはできない。チーム責任者は、「Jr.ウインターカップ 2026-27 出場に関する誓約書」を PDF にし、そのデータを E-mail にて事務局に提出しなければならない。また、代表印を押した原本(紙媒体)は大会当日に受付へ提出すること。

④推薦大会(全国中学校体育大会予選、U15 クラブチーム大会など)に出場する選手は、大会に出場するチームで競技者登録がされていることとする。

また、中学校 2 年生以下の選手で、年度当初に「中学校(中体連加盟チーム)」で競技者登録がなく、全国中学校体育大会(予選会を含む)に出場した場合は、JBA 登録の有無にかかわらず、全国 U15 選手権大会(予選会を含む)に出場することはできない。なお、中学校 3 年生の選手についても同様の扱いとする。

※推薦する都道府県協会において、2025 年 3 月 27 日付 JBA 文書「U15 カテゴリー中期方針 2025 における対応について」は、2025 年度大会までの適用とし、2026 年度以降は適用しない。

⑤2014 年 4 月 2 日から 2016 年 4 月 1 日に生まれた者を選手として大会エントリーする場合は、1 チームあたり 2 名までとする。(クラブ・B ユースのみ)

⑥外国籍選手(JBA 基本規程に基づく)の大会エントリーは 1 チームあたり 2 名までとし、コート上の 5 名うち 1 名以内とする。

なお、2026 年度入学した外国籍選手は、下記の要件を満たしていること。

・親権者の仕事の都合等により、日本に滞在をしている者(親権者および当該選手において、就労ビザおよび家族ビザが発給されている者)

・難民等により日本に滞在をせざるを得ない者

※2028 年度以降は、大会に出場するすべての若年層外国籍選手に上記要件を適用する。

	(3)コーチ／チーム責任者(引率責任者) ①ベンチで指揮を執るコーチは JBA 公認 D 級コーチ以上を保有していること。 但し、B ユース(U15)においては、B リーグの U15 チーム規程に準ずる。 なお、ベンチで指揮を執るコーチは、試合前、テーブルオフィシャルズ(スコアラーズテーブル)にてスコアシートにサインする際、必ず JBA 公認コーチ登録証を提示すること。また試合中は JBA 公認コーチ登録証を首から下げる。また、スタッフ(コーチ、A コーチ、マネージャー、トレーナー、ドクター)は、「2026 年度福島県 U15 後期リーグ戦」、本大会を通じて男女それぞれ1チームまでしかエントリーすることはできない。 ②各チームにおいて男女チームがある場合、コーチは男女別であること。 ③チーム責任者(引率責任者)は、年齢が 2026 年 4 月 1 日時点で 20 歳以上の者で、チームを代表して対外的な窓口となり、参加にかかる手続き等ができること。ただし、チーム責任者が学校長の場合、コーチまたはアシスタントコーチが部活動顧問または部活動指導員であれば、大会参加中はチーム責任者の役割を代行できるものとする。 ④チーム責任者(引率責任者)は、男女チームがある場合男女別とし、チームに帯同し、チームの最終責任者として活動できる者であること。 (4)帯同審判 ① C 級以上の JBA 公認審判ライセンスを有するものが行うこと。 ② チームは大会期間の全日程において帯同審判を準備すること。 ③ 各チームにおいて男女チームがある場合、帯同審判は男女別であること。 ④ 帯同審判は、各地区審判長等からの審判募集で、本大会への審判申し込みを行うこと。その際、帯同チーム(男女)を記載すること。 ⑤ 帯同審判員の時間指定は不可とする。
11. チーム構成	1 チームの大会エントリーは、スタッフ 4 名以内(コーチ、アシスタントコーチ、チーム責任者、マネージャー)、選手 15 名の計 19 名以内とする。 ※トレーナー、ドクターを帯同させる場合は、参加申込書とともに大会事務局にトレーナー申請を PDF データで提出すること。また、トレーナーは、トレーナー申請書に記載されている遵守事項を守ること。
12. 大会エントリー	(1)本大会に参加する選手は、(一社)福島県バスケットボール協会にて定められた手続きに基づき、大会エントリー手続きを行わなければならない。大会エントリーされていない選手は試合に出場してはならず、また試合前のウォーミングアップにも参加してはならない。 (2)本大会にエントリーできる選手は、「9. 参加資格」を満たす選手であることとする。 (3)エントリー変更は、「12. 申込方法及び期日」の参加申込書ファイルにあるエントリー変更用紙に入力し、大会 2026 年 10 月 17 日(土)までに 15:00 までに「12. 申込方法及び期日」の E-mail アドレス①②に添付ファイルを送り申し出なければならない。 但し、エントリー変更を行う選手及びスタッフについては、「9. 参加資格」を満たしていること。 (4)エントリー変更において、ユニフォーム番号のみの変更はできない。 (5)公式大会(トーナメントに成績が反映されるリーグ戦及び都道府県大会を含む)を通じて複数チームからの大会エントリーは認めない。
13. 申込方法及び期日	2026 年 9 月 24 日(木)15:00 までに、TeamJBA と参加申込書の両方で申し込みを行うこと。両方で申し込みを完了していないチームの参加を認めない。また、TeamJBA と参加申込書の内容は、必ず一致すること。チーム責任者は、TeamJBA 上では引率責任者として登録すること。 (1)TeamJBA で申し込みをすること。 (2)以下の①～④の 4 点(トレーナー申請を行う場合は 5 点)を下記【連絡先】宛に E-mail 2カ所に添付して送付すること。

	① 福島県バスケットボール協会のホームページから参加申込書をダウンロードして、必要事項を入力したもの(Excel ファイル) ② 福島県バスケットボール協会のホームページから「Jr.ウインターカップ 2026-27 出場に関する誓約書」を PDF にしたもの(PDF ファイル)。 また、代表印を押した原本(紙媒体)は大会当日に受付へ提出すること。 ③ ユニフォーム姿で写した集合写真のデータ(プログラム用シートには貼り付けない) ④ ①で作成した参加申込書に代表印を押し、PDF にしたデータ(代表印を押した原本(紙媒体)の提出の必要はない) ※①～④の提出ファイル名は「2026 県 U15 選手権大会申込書【T123456789(JBA チーム登録番号)】男子 or 女子・〇〇地 区・チーム名:〇〇〇〇」とすること。 例:2026 県 U15 選手権大会申込書【T123459789】〇子〇〇地区〇〇〇〇 ※トレーナー登録申請を行う場合は、福島県バスケットボール協会のホームページから「トレーナー登録申請書」をダウンロードして必要事項を記入する。その用紙にチーム責任者の印鑑を押し、PDF にしたデータを下記の E-mail アドレスに提出する。 【連絡先】 県 U15 部会クラブチーム代表 渡辺 真隆(Bravely Nexus) Tel:090-2975-5594 E-mail:①fukushima.u15.basketball+clubteam@gmail.com ②u15.fukushima.basketball@gmail.com ※必ず①②の2カ所に送信すること。 ※TeamJBA と参加申込書の内容は、必ず一致すること。
14. 大会参加料	1 チーム 12,000 円とする。TeamJBA の振り込みで 9 月 24 日(木)までに支払いをすること。(コンビニ支払いのみ)
15. 組合せ抽選会	組み合わせは、県協会長、U15 部会事務局長立ち会いで主管協会の責任において決定し通知する。
16. 代表者会議	実施しない。
17. 開会式	実施しない。
18. 閉会式	実施する。男子決勝後に実施する。
19. 表彰	(1)優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。 (2)個人賞:男女それぞれベスト5を表彰する。
20. ベンチ	組み合わせ番号の若いチームがテーブルオフィシャルズに向かって右側とする。
21. テーブルオフィシャルズ・コートスーパー	各チームの帯同とする。
22. 大会使用球	モルテン BG5000【男子:7 号球(B7G5000) 女子:6 号球(B6G5000)】
23. 規律委員会	本大会及び本大会における競技に関しては、(一社)福島県バスケットボール協会の定める諸規程等により従うこと。その上で、違反行為は、(一社)福島県バスケットボール協会の規律委員会で速やかに対応する。
24. その他	(1) 本大会の男女 1 位チームに、「Jr.ウインターカップ 2026-27 2026 年度第 7 回全国 U15 バスケットボール選手権大会(2027 年 1 月/東京都調布市で開催予定)」の出場権を与える。 (2) 提出書類に記載されたデータ(画像データ含む)は、主催者が大会運営のため大会プログ

ラムや大会公式サイトなどに使用するほか、大会報道を目的として報道機関に提供することがある。

- (3) 試合中継等や大会に連動した事前・事後企画等での使用を目的として撮影された映像(対象として選手・応援者個人の肖像や横断幕等の製作物等を含む)の全部またはその一部(静止画を含む)は、場内での大型映像装置による放映をはじめ、公式メディア、テレビニュース、その他関連する現存または将来存在するであろうメディア等、ならびに、大会主催者に指定された者(パートナー企業を含む)により製作する映像作品をはじめとした各種の販売物等で使用される場合があるため、使用目的にかかわらず、これにつき予め無償にて同意したものとみなす(なお、未成年の場合は保護者が同意したものとみなす)。
- (4) 競技規則に則り、ゲーム開始予定時刻の 15 分を過ぎてもチームがコートにいない、もしくはプレーをする準備のととのったプレーヤーが 5 人揃わなかった場合、ゲームの没収により当該チームは負けになる。但し、悪天候や地震等の天変地異、公共交通機関の不通や遅延、交通事情による道路の渋滞等、やむを得ない事由による場合、主催者はゲーム開始予定時刻の変更が合理的な範囲で可能である場合にはこれを変更することができる。
- (5) 大会中並びに競技中における事故等については、応急手当のみとし、他は個人またはチームの責任とする。
- (6) 宿泊・弁当については、各チームで手配する。
- (7) 本要項および大会関連書類に定めのない事項が発生した場合においては、関係各所で協議し、最終的には主催者の判断にてこれを決定する。